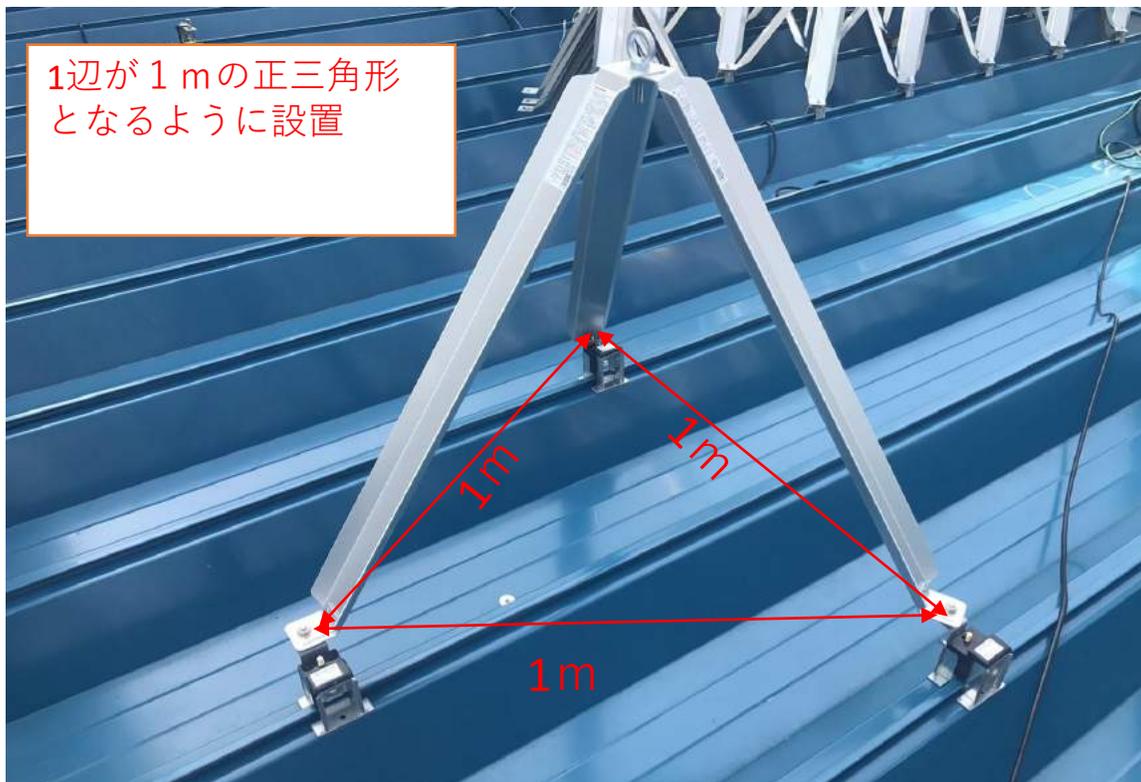


三脚支柱本体の変形について（欠品対象）

三脚支柱は画像①のように底面の1辺が1 mの正三角形となるように設計されております。よって、底面が正三角形以外の形状で設置した場合、三脚支柱本体の端部の角度が変形する場合があります。

万が一、変形した場合、欠品の対象として、画像②のように三脚支柱の両端部の曲げ角度が118度から126度の範囲外の変形とします。（118度から126度の範囲でご使用下さい。）



画像①

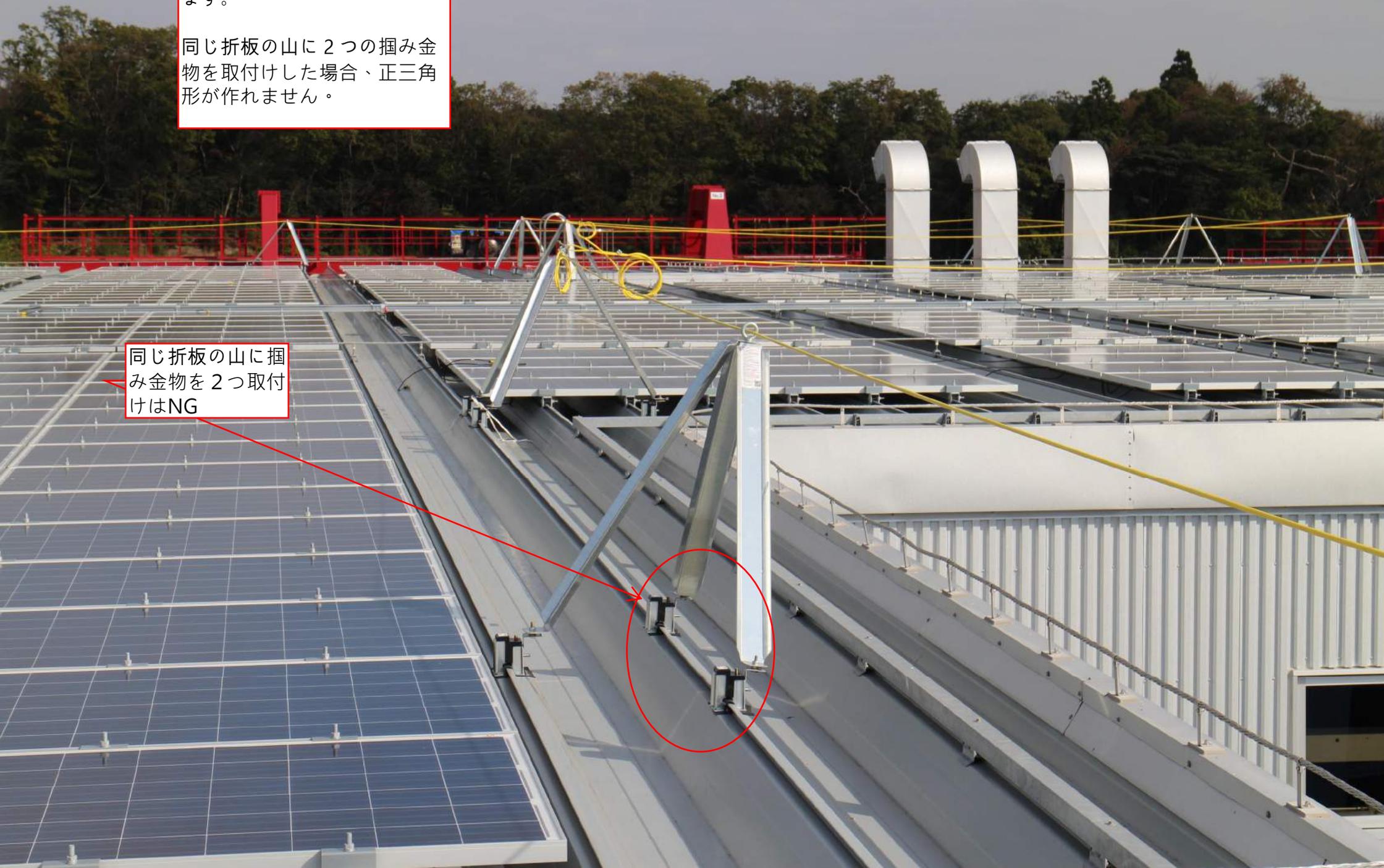


画像②

正しい括み金物取付位置は、
1辺が1mの正三角形となり
ます。

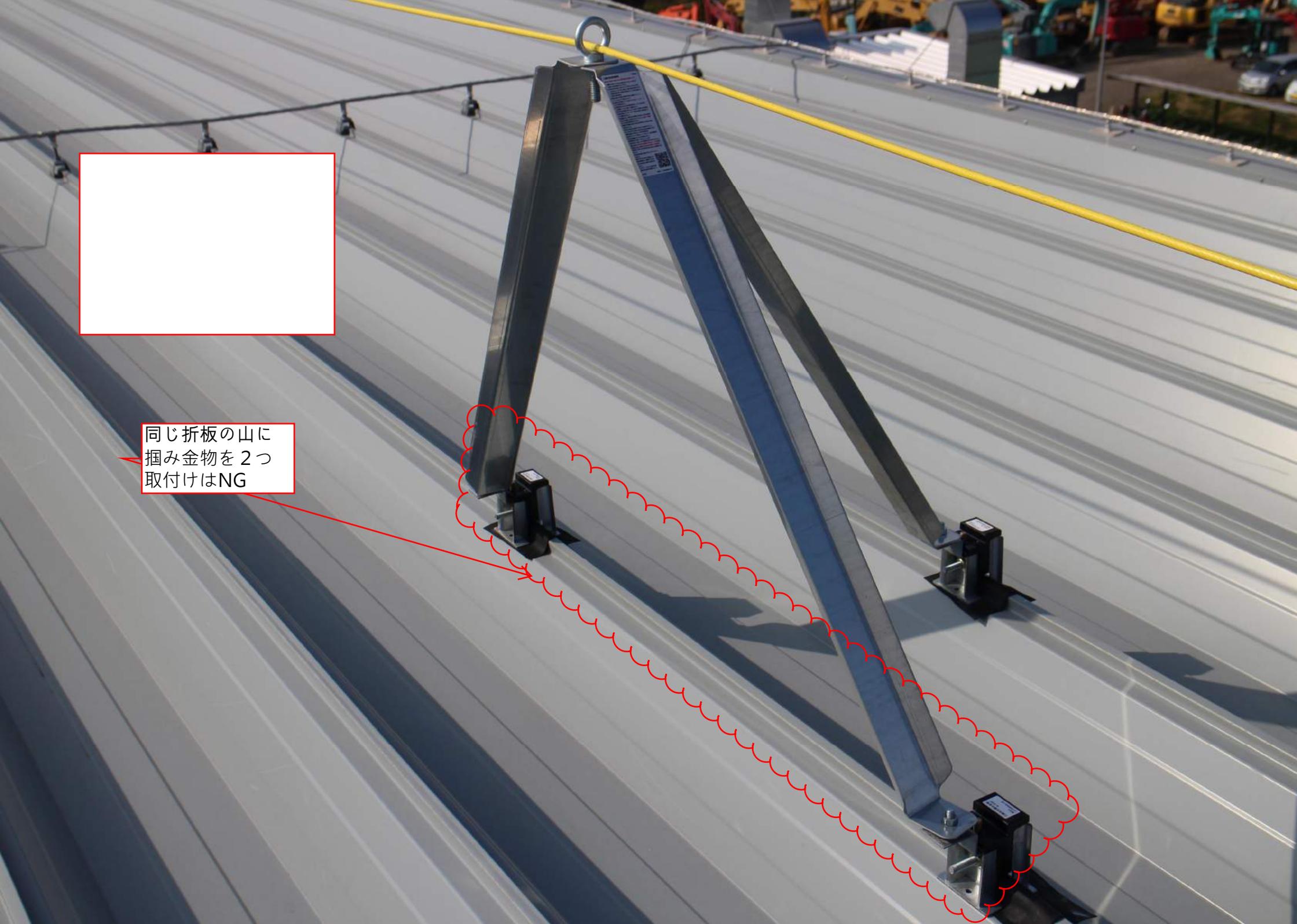
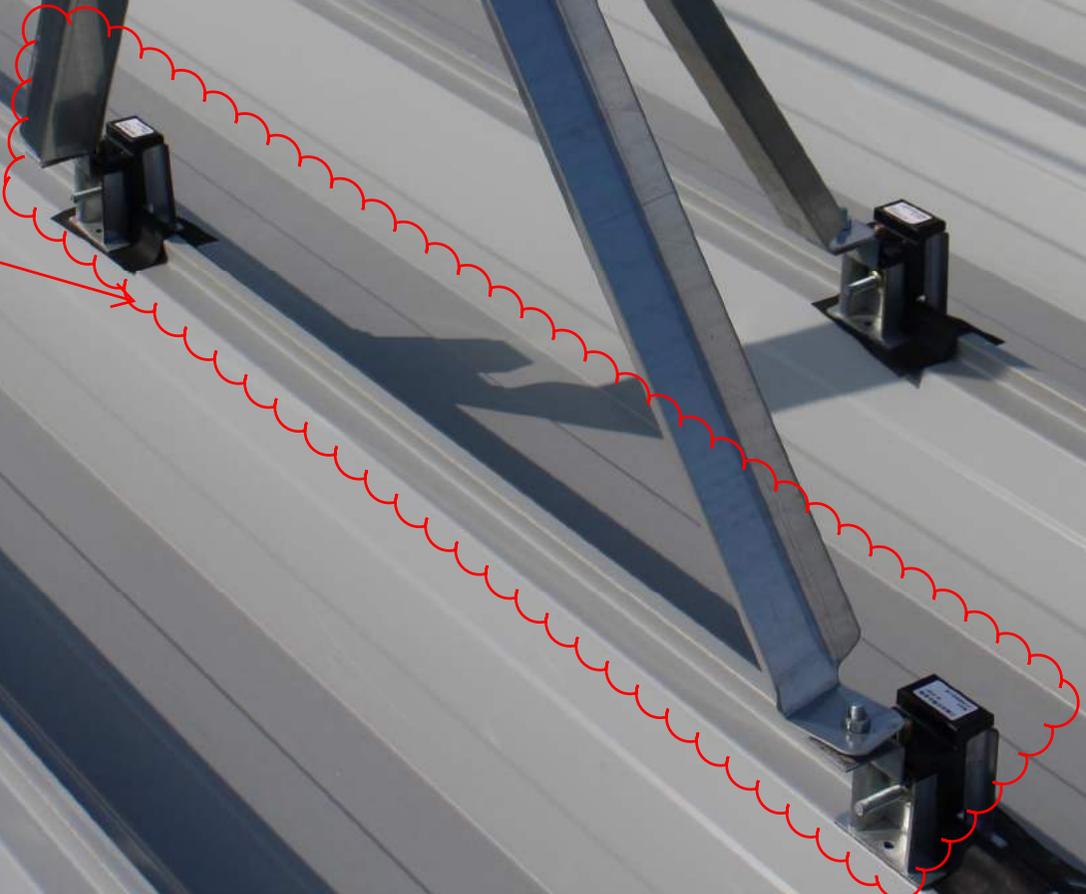
同じ折板の山に2つの括み金
物を取付けた場合、正三角
形が作れません。

同じ折板の山に括
み金物を2つ取付
けはNG





同じ折板の山に
挿み金物を2つ
取付けはNG





同じ折板の山に
掴み金物を2つ
取付けはNG

